

- 問1 アフリカ大陸の北端や南端に分布する地中海性気候の地域では、伝統的な住居に「厚い壁」や「平らな屋根」という特徴が見られます。このような住居の工夫がなされている理由として、気候の特色に基づき正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 夏に雨が少なく乾燥するため、強い日差しを遮り室温の上昇を抑えるために壁を厚くし、雨を流す必要がないため屋根を平らにしている。
 2. わずかな降雨を効率よく集めるために屋根を平らにし、冬の厳しい寒さから身を守るために窓を小さくして壁を厚くしている。
 3. 一年を通して高温多湿であるため、通気性を確保するために窓を大きく作り、雨を効率よく流すために屋根の傾斜を急にしている。
 4. 常に強い風が吹き抜けるため、風の影響を受けにくい平らな屋根にし、砂嵐が室内に入るのを防ぐために壁を厚くしている。
- 問2 西アフリカのギニア湾沿いに位置するコートジボワールにおいて、その気候条件を最大限に活かして生産されており、生産量が世界一である農産物を次の中から選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)
1. 天然ゴム
 2. コーヒー豆
 3. カカオ豆
 4. 綿花
- 問3 レアメタルの一種で、産出地が極めて限定的であるという特徴を持ち、世界最大の産出国である南アフリカ共和国から北米、東アジア、ヨーロッパなどの先進工業地域へ供給されている資源は何ですか。 (2023年 広島県公立入試 類似)
1. 自動車
 2. ブラチナ
 3. オレンジ
 4. 綿糸
- 問4 ナイジェリアやガーナなどの国々で見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存する「モノカルチャー経済」が、国の経済に与える影響として最も適切な説明はどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 先進国との貿易において、常に輸出品の価格を高く維持できるため、安定した外貨獲得が可能になる。
 2. 特定の資源に特化することで、他国からの輸入に頼る必要がなくなり、自給自足の経済が成立する。
 3. 特定の品目を大量に生産するため、国内の他の産業が急速に発展し、工業化が容易に進むようになる。
 4. 輸出する品目の国際価格が暴落したり、自然災害などで不作になったりすると、国家財政が不安定になる。
- 問5 特定の鉱産資源や作物などの単一の製品の輸出に大きく依存する経済構造を何というか、最も適切な名称を選びなさい。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
1. 輸入代替経済
 2. アグリビジネス
 3. 知識インフラ経済
 4. モノカルチャー経済
- 問6 かつての植民地支配の影響により、人為的に引かれた国境線が原因で紛争が絶えなかったアフリカ州において、加盟国間の平和の維持や経済的な自立を目的として設立された「アフリカ連合 (AU)」の説明として、適切なものを選びなさい。 (2020年 福岡県公立入試 類似)
1. 石油産出国の利益を守り、国際市場における石油価格の安定を図ることを目的としている。
 2. イギリスの旧植民地を中心に構成され、かつての宗主国との経済的・文化的なつながりを維持している。
 3. エチオピアのアディスアベバに本部を置き、域内の紛争解決や経済発展に取り組んでいる。
 4. 南米諸国との経済連携を強化し、アメリカ合衆国に対抗するための自由貿易圏を形成している。
- 問7 アフリカ大陸の気候帯の分布には、大陸の中央付近を通るある緯線を中心として、南北にほぼ対称に広がるという特徴があります。この緯線の名称と、その周辺に広がる気候帯の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 南回帰線 — 常に乾燥している乾燥帯
 2. 本初子午線 — 一年中寒さが厳しい寒帯
 3. 北回帰線 — 四季の変化がはっきりした温帯
 4. 赤道 — 一年中気温が高く雨が多い熱帯
- 問8 ケニアなどの発展途上国における通信網の普及には、先進国とは異なる特徴が見られます。アメリカでは固定電話から携帯電話へと段階的に移行したのに対し、ケニアでは固定電話がほとんど普及しないまま携帯電話が急速に広まりました。このような普及の仕方が起こった背景として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
1. ケニア政府が、景観を保護するために屋外への電柱の設置や電線の敷設を法律で厳しく禁止したため。
 2. 国民の所得水準がアメリカと同等まで上昇し、高価な最新式のスマートフォンを全国民が購入できるようになったため。
 3. 広大な国土に電線を張り巡らせる固定電話に比べ、基地局を設置する携帯電話の方が初期整備コストを低く抑えられるため。
 4. 固定電話の通信技術は高度な専門知識を必要とするため、技術力の乏しい発展途上国では導入が不可能だったため。
- 問9 赤道付近に位置する都市のなかで、年間の平均気温が約20℃で安定しており、降水量が年間を通じて約800mm弱であるような、ケニアのナイロビに見られる気候の特徴について述べた文として正しいものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 標高が高いため、赤道直下であっても一年中涼しく過ごしやすい
 2. 一年中高温多湿で、毎日のように激しい雨 (スコール) が降る
 3. 砂漠が広がっており、一日のなかでの気温の変化が極めて激しい
 4. 一年のなかに四季の変化がはっきりとあり、冬には雪が降る
- 問10 アフリカ諸国が、かつてのアフリカ統一機構 (OAU) から「アフリカ連合 (AU)」へと組織を再編し、地域統合を推進している背景や目的として最も適切なものはどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. アフリカ州全体でまとまって紛争の解決や経済発展に取り組み、国際社会での影響力を高めるため
 2. 州内の貿易を制限し、各国が独自の通貨や経済圏を完全に独立させて保護貿易を行うため
 3. ヨーロッパ諸国の植民地支配を継続させるために、旧宗主国と政治的な契約を結び直すため
 4. 特定の資源を持つ国々だけで同盟を組み、他国への資源供給を制限して価格を操作するため
- 問11 アフリカ大陸のある断面において、海岸沿いの低地にある地点aと、そこから内陸に進んだ標高1500メートル以上の高い場所にある地点bの気候を比較したとします。地点bの年間を通じた気温が地点aよりも常に低い数値を示す要因を、地形の性質に触れて説明したものととして正しいものはどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
1. 高い山々に囲まれた盆地状の地形で、冷たい空気が底に溜まりやすいため。
 2. 内陸部は海から遠いため、暖流による気温上昇の効果が及ばないため。
 3. 地形の標高が高くなるほど、地上付近の気温が低下する性質があるため。
 4. 標高が高い場所では雲が発生しやすく、太陽光が遮られる時間が長いため。
- 問12 2006年から2016年にかけての統計において、原油の国際価格が大幅な上昇と下落を繰り返した時期がありました。輸出の多くを原油に依存している国が、このような価格変動によって受ける影響を説明したものととして適切なものはどれですか。 (2021年 秋田県公立入試 類似)
1. 輸出価格の変動が激しくなることで、安定した国家予算の策定や経済計画の立案が困難になる。
 2. 原油価格が大きく変動しても、産油国は常に一定の利益を得られる仕組みがあるため、国民生活への影響はほとんどない。
 3. 原油の価格が下落すると、それと連動して自動車などの工業製品の輸出額が自動的に増加し、経済が補われる。
 4. 国際価格が下落している期間は、先進国からの工業製品の輸入を停止することで、国内産業の保護に成功する。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 夏に雨が少なく乾燥するため、強い日差しを遮り室温の上昇を抑えるために壁を厚くし、雨を流す必要がないため屋根を平らにしている。	地中海性気候は、温帯の中でも「夏に乾燥し、冬に一定の降水がある」という非常に特徴的な気候区です。アフリカ大陸の北端（地中海沿岸）や南端に見られる伝統的な住居は、この気候に適応しています。強い日差しを遮断して室内の温度上昇を防ぐために壁を厚くし、窓を小さくする工夫がなされています。また、夏に雨がほとんど降らないため、日本の伝統的な住居のように雨を流すための傾斜をつける必要がなく、屋根が平らになっています。
問2	答え 3 カカオ豆	コートジボワールは西アフリカのギニア湾に面した熱帯地域に位置しており、高温多湿な気候がチョコレートの原料となるカカオの栽培に適しています。同国は長年にわたり世界最大のカカオ豆生産量を誇っており、国の経済を支える極めて重要な輸出産品となっています。他の選択肢もアフリカで栽培されていますが、生産量世界一という点ではカカオ豆が該当します。
問3	答え 2 プラチナ	プラチナは、埋蔵量が少なく抽出が難しいレアメタルの一種です。特定の地域に資源が集中している「偏在性」が極めて高く、南アフリカ共和国が世界最大の産地となっています。そのため、貿易の流れを見ると、南アフリカという特定の地点から、高度な工業技術を持つ世界各地の工業地域へと、集中的に供給されるという独特の構造を持っています。
問4	答え 4 輸出する品目の国際価格が暴落したり、自然災害などで不作になったりすると、国家財政が不安定になる。	モノカルチャー経済の最大の問題点は、経済の基盤が脆弱であることです。輸出を特定の品目に頼っているため、その品目の国際市場における価格が下がったり、気候変動により農産物の収穫量が減ったりすると、国全体の収入が激減し、経済が立ち行かなくなるリスクを抱えています。このため、多くの国が工業化や品目の多様化を目指しています。
問5	答え 4 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存する経済構造をモノカルチャー経済と呼びます。国際的な資源価格の変動によって、国の経済全体や1人あたりGDPの推移が大きく影響を受ける特徴があります。
問6	答え 3 エチオピアのアディスアベバに本部を置き、域内の紛争解決や経済発展に取り組んでいる。	アフリカ連合（AU）は、アフリカ大陸のほぼすべての国が加盟する組織です。エチオピアのアディスアベバに本部を置き、平和維持活動への介入や経済統合の推進など、かつてのアフリカ統一機構（OAU）よりも踏み込んだ権限を持って活動しています。石油輸出国機構（OPEC）や英連邦（コモンウェルス）とはその目的や背景が異なります。
問7	答え 4 赤道 — 一年中気温が高く雨が多い熱帯	アフリカ大陸の中央部には赤道が通っており、この低緯度地域では太陽の光を強く受けるため一年を通じて気温が高く、上昇気流によって雨が多く降る熱帯の気候が見られます。この赤道付近から南北に離れるにつれて、乾燥帯、温帯へと気候が変化していくのがアフリカ大陸の大きな特徴です。
問8	答え 3 広大な国土に電線を張り巡らせる固定電話に比べ、基地局を設置する携帯電話の方が初期整備コストを低く抑えられるため。	発展途上国では、一軒一軒に電線を引く固定電話のインフラ整備には莫大な費用と時間がかかります。これに対し、携帯電話は基地局をいくつか設置するだけで広範囲をカバーできるため、初期整備コストが大幅に安く済みます。その結果、固定電話の普及という段階を飛び越えて、直接携帯電話が普及する現象が起きています。これは「リープフロッグ（カエル跳び）」現象とも呼ばれます。
問9	答え 1 標高が高いため、赤道直下であっても一年中涼しく過ごしやすい	ケニアの首都ナイロビは標高約1700mの高地に位置しています。このため、熱帯の緯度にあいながら平均気温は20℃を下回る程度で安定しており、「常春」とも呼ばれる気候を形成しています。気温の折れ線グラフがほぼ横ばいになるほど年較差が小さいことが、この地域の気候グラフにおける大きな特徴です。
問10	答え 1 アフリカ州全体でまとまって紛争の解決や経済発展に取り組み、国際社会での影響力を高めるため	かつてのアフリカ統一機構（OAU）は、植民地からの独立を主な目的としていましたが、独立後の国々で発生する内戦や貧困といった問題に十分対応できないという課題がありました。そこでAUでは、EUのような高度な地域統合を目指し、平和維持軍の派遣などによる紛争解決への積極的な介入や、将来的な共通通貨の導入、関税の撤廃などを通じた経済圏の拡大を目標としています。これにより、アフリカ全体での自立と発展を目指しています。
問11	答え 3 地形の標高が高くなるほど、地上付近の気温が低下する性質があるため。	地形断面図において、標高の低い地点a（海沿い）と標高の高い地点b（内陸高地）を比較した場合、気温に最も大きな影響を与えるのは「高度による気温減率」です。緯度がほぼ同じであれば、標高が約1500メートル高い地点bは、地点aよりも計算上は約9度ほど気温が低くなります。このため、年間を通じて気温のグラフは地点bの方が低い位置で推移することになります。
問12	答え 1 輸出価格の変動が激しくなることで、安定した国家予算の策定や経済計画の立案が困難になる。	特定の資源に経済を依存する構造では、国際価格の急落が国家の歳入不足を招きます。これにより、予定していた道路や学校などのインフラ整備、社会福祉などの公共事業が進められなくなるリスクが生じます。このように、特定の一次産品に依存する経済は「モノカルチャー経済」に近い脆弱性を持っており、持続的な経済成長を阻む要因となります。

- 問1 コートジボワールなどのアフリカ諸国では、カカオ豆のように特定の農産物や鉱産資源の輸出に経済が強く依存している状況が見られます。このような経済の仕組みの名称と、それが抱える課題についての説明として正しいものを次の中から選びなさい。 (2024年 三重県公立入試 類似)
- 世界の工場と呼ばれ、安価な労働力を背景に工業製品を大量に輸出するが、都市部での深刻な環境汚染が課題となっている。
 - ヒンドゥー教徒の沐浴のように、特定の宗教的慣習に基づく観光資源に依存しているため、伝統文化の維持と開発の両立が課題となっている。
 - アパルトヘイトと呼ばれ、特定の人種を優遇する政策によって国内の経済格差が広がり、国際的な非難を受ける要因となっている。
 - モノカルチャー経済と呼ばれ、干ばつなどの自然災害や国際価格の変動が国の財政に大きな影響を与えてしまう。
- 問2 アフリカ大陸における位置関係について述べた次の文のうち、世界の時刻や位置の基準となる経線について説明したものとして正しいものはどれか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
- 太平洋上を南北に通り、日付を調整する日付変更線である。
 - 大陸の中央部を東西に貫く赤道である。
 - 日本の標準時を定める基準となる東経135度線である。
 - 大陸西部のギニア湾付近を南北に通過する本初子午線である。
- 問3 日本の国際協力の一環として行われているアフリカでの食料生産指導について、その具体的な内容と期待される効果として正しい説明を選びなさい。 (2015年 長野県公立入試 類似)
- アジャイネの多収性とアフリカイネの病害虫・乾燥への強さを併せ持つ「ネリカ米」を普及させ、食料生産を安定させる。
 - 現地の野生動物を保護し、観光業を振興することで得られた外貨をすべて食料の輸入費用に充てるよう指導する。
 - 都市部での教育支援のみに特化し、農業に従事する人口を減らして工業化を促進することで経済発展を図る。
 - 日本の最新式大型農機具を無償で大量に提供し、現地の伝統的な農法をすべて機械化による大規模栽培に置き換える。
- 問4 アフリカ大陸北東部の地形を示した資料において、エチオピア付近の高地から発し、スーダンを経てエジプトを北上し、地中海へと流れ込む巨大な河川の特徴を説明したものとして、正しい記述はどれですか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
- 北アメリカ大陸を北から南へ横断し、メキシコ湾に注ぐ世界最大級の河川である
 - 世界で最も長い河川であり、流域の乾燥した地域に農業の恩恵をもたらしている
 - 流域面積が世界最大の河川であり、熱帯雨林の中を西から東へ流れている
 - アフリカ大陸の中央部を流れ、大西洋のギニア湾に注ぐ、長さ世界2位の河川である
- 問5 ナイジェリアでは輸出額の約75%を原油が占め、エチオピアではコーヒー豆や野菜・果実などが輸出の多くを占めています。このような経済状況にある国々が共通して抱えるリスクとして、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
- 原材料を輸入して高度な工業製品を輸出する形態のため、燃料価格の高騰に弱い。
 - 先端技術の導入に頼りすぎているため、労働者の教育コストが国家予算を圧迫する。
 - 国際市場における商品の価格変動が、国の経済全体に大きな影響を及ぼしやすい。
 - 関税を完全に撤廃しているため、安価な輸入品によって国内の伝統産業が衰退する。
- 問6 アフリカ大陸の北部や中央部の国境線には、山脈や河川などの自然の地形に基づかない、定規で引いたような直線的な境界線が多く見られます。このような国境線が形成された背景として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 三重県公立入試 類似)
- かつて植民地支配を行っていたヨーロッパ諸国が、緯線や経線を利用して引いたため
 - 貿易を効率化するために、主要な港と資源産出地を最短距離で結んだため
 - アフリカの諸国が独立する際、民族の居住地域を尊重して話し合いで決めたため
 - 広大な砂漠地帯での移動を容易にするため、国際連合が直線的に再編したため
- 問7 アフリカ大陸の自然環境について、大陸の北部に位置する広大な砂漠の名称と、その地域の気候区分について述べた文として正しいものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
- 広大なゴビ砂漠が広がり、冬の寒さが非常に厳しい冷帯に属している。
 - 中央部に熱帯雨林の砂漠が広がり、一年中スコールに見舞われる熱帯に属している。
 - 世界最大のサハラ砂漠が広がり、降水量が極めて少ない乾燥帯に属している。
 - 南端部にのみ砂漠が存在し、偏西風の影響を強く受ける温帯に属している。
- 問8 2015年の世界的な統計において、北アメリカやヨーロッパ、オーストラリアなどの地域では「安全な飲み水を確保できる人の割合」が91%以上の高い数値を示しています。これに対し、他地域と比較してその割合が著しく低く、50%未満や50%から75%といった国々が多く集中している大陸はどこですか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
- 南アメリカ大陸
 - ヨーロッパ大陸
 - アフリカ大陸
 - アジア大陸
- 問9 南アメリカの多くの国々において、スペイン語やポルトガル語が公用語として話され、キリスト教のカトリックを信仰する人々が多数を占めている理由として、適切な説明はどれですか。 (2020年 滋賀県公立入試 類似)
- 古代のインカ帝国において、すでにヨーロッパ諸国と共通の言語体系や宗教観が確立されていたため。
 - 16世紀以降、この地域がスペインやポルトガルの植民地となり、宗主国の言語や宗教が広まったため。
 - 南アメリカの先住民が、交易をスムーズに行うためにヨーロッパの先進的な文化を自発的に取り入れたため。
 - 独立後に、北アメリカやアジア諸国との差別化を図るため、政府が新しい共通言語と宗教を制定したため。
- 問10 アフリカ大陸における気候帯の分布割合について、乾燥帯（約46.7%）と熱帯（約38.6%）を合わせると大陸全体の8割を超えます。このように、アフリカにおいて気温の高い気候帯が大部分を占め、冷帯や寒帯が分布しない理由として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
- 大陸の大部分が低緯度から中緯度に位置しており、年間を通して気温が高い地域が多いため。
 - 赤道直下に巨大な山脈が連なっており、北極や南極からの冷たい風が遮断されているため。
 - 大陸の全域が標高の低い平原で構成されており、寒気の影響を全く受けないため。
 - 大陸の周囲を流れる暖流の影響により、高緯度地域であっても気温が下がりにくいため。
- 問11 熱帯や亜熱帯の地域で見られる、かつての植民地支配下で形成された、輸出を目的として特定の商品作物を大規模に栽培する農業形態を何というか、名称を答えなさい。 (2018年 秋田県公立入試 類似)
- 焼畑農業
 - モノカルチャー経済
 - オアシス農業
 - プランテーション農業
- 問12 ウガンダにおける2004年から2018年の米の生産状況について、収穫面積は約9万ヘクタール前後でほぼ横ばいである一方、生産量は約12.1万トンから約24.6万トンへと約2倍に増加しています。このデータから読み取れる、ウガンダの農業における変化として最も適切な説明はどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
- 収穫面積の大幅な拡大により増産に成功した
 - 気候変動の影響で、収穫面積あたりの収穫量が減少した
 - 米から他の作物への転換が進み、収穫面積が減少した
 - 土地あたりの生産性が向上した

答え合わせ・解説

問1	答え 4 モノカルチャー経済と呼ばれ、干ばつなどの自然災害や国際価格の変動が国の財政に大きな影響を与えてしまう。	特定の限られた一次産品の輸出に頼る経済体制をモノカルチャー経済と呼びます。この体制は、作物の豊凶や、先進国の消費動向に左右される国際市場価格の変化によって国の収入が激しく増減するため、安定した経済成長を妨げる要因となります。コートジボワールではカカオ豆への依存度が非常に高いため、産業の多角化が重要な課題となっています。
問2	答え 4 大陸西部のギニア湾付近を南北に通過する本初子午線である。	経度0度の線は本初子午線と呼ばれ、イギリスのロンドンを起点に南北に引かれている。アフリカ大陸の地図上では、西側の大きく湾曲したギニア湾付近を通るため、大陸中央部や東部を通る他の経線と区別することができる。東経135度や日付変更線（経度180度）は、アフリカ大陸からは大きく離れた東側に位置する。
問3	答え 1 アジアイネの多収性とアフリカイネの病害虫・乾燥への強さを併せ持つ「ネリカ米」を普及させ、食料生産を安定させる。	ネリカ米（NERICA）は「New Rice for Africa」の略称で、アジアの高い収穫量とアフリカの環境適応能力を兼ね備えたハイブリッド米です。灌漑設備が不十分な地域でも栽培が可能であるため、アフリカの慢性的な食料不足を解決する画期的な手段として日本の技術指導のもとで普及が進められています。他の選択肢にあるような「教育のみ」「保護のみ」といった偏った支援ではなく、産業の基盤を作る多角的な支援が行われています。
問4	答え 2 世界で最も長い河川であり、流域の乾燥した地域に農業の恩恵をもたらしている	エチオピア高原などを水源とするナイル川は、エジプトのような降水量の極めて少ない乾燥地帯を貫いて流れています。定期的な増水がもたらす肥沃な土壌と水資源は、古代エジプト文明を誕生させ、現在も周辺国の農業や生活に欠かせない役割を果たしています。世界一の「長さ」はナイル川、世界一の「流域面積」はアマゾン川という区別が重要です。
問5	答え 3 国際市場における産品の価格変動が、国の経済全体に大きな影響を及ぼしやすい。	特定の一次産品に頼る経済構造では、その品目の国際価格が暴落したり、農産物の場合は不作に見舞われたりすると、国全体の輸出額が激減し、国家財政や国民生活に深刻な打撃を与えることになります。
問6	答え 1 かつて植民地支配を行っていたヨーロッパ諸国が、緯線や経線を利用して引いたため	19世紀から20世紀にかけて、ヨーロッパ諸国がアフリカを植民地として分割する際、現地の民族分布や地形を無視して、地図上の緯線や経線を基準に人為的な境界線を引きました。この歴史的背景により、独立後も多くの国で直線的な国境線が残ることとなりました。これは、異なる民族が同じ国に共存したり、同一の民族が分断されたりする原因となり、後の地域紛争の一因にもなっています。
問7	答え 3 世界最大のサハラ砂漠が広がり、降水量が極めて少ない乾燥帯に属している。	アフリカ大陸の北部には、世界最大の面積を持つサハラ砂漠が広がっています。この地域は中緯度高圧帯の影響などで雨がほとんど降らないため、樹木の生育が困難な乾燥帯に分類されます。砂漠はアフリカ大陸の北側に非常に広い面積を占めていることが特徴です。
問8	答え 3 アフリカ大陸	世界の水資源に関するデータを確認すると、経済開発が進んでいる北米や欧州では、上水道などのインフラが整備されているため、ほとんどの人が安全な水を利用できます。一方、アフリカ大陸、特にサハラ砂漠以南の地域では、インフラ整備の遅れや乾燥した気候、紛争といった要因が重なり、安全な飲み水を確保できる人の割合が世界で最も低い水準にあります。
問9	答え 2 16世紀以降、この地域がスペインやポルトガルの植民地となり、宗主国の言語や宗教が広まったため。	大航海時代以降、南アメリカ大陸の大部分はスペインとポルトガルの植民地となりました。支配を通じて、本国の言語（スペイン語、ブラジルではポルトガル語）や宗教（カトリック）が定着しました。このように、現在の世界の文化分布には、過去の植民地支配の歴史が色濃く反映されています。
問10	答え 1 大陸の大部分が低緯度から中緯度に位置しており、年間を通して気温が高い地域が多いため。	気候帯の分布は緯度と密接な関係があります。アフリカ大陸は中央部を赤道が通過しており、大陸の大部分が北回歸線と南回歸線の間、およびその周辺の中緯度地帯に収まっています。この地理的な位置関係により、受ける太陽放射量が多くなるため、熱帯や乾燥帯、温帯といった温暖な気候のみが分布し、冷帯や寒帯といった高緯度特有の気候は現れません。
問11	答え 4 プランテーション農業	熱帯・亜熱帯地域において、欧米諸国などの植民地支配を背景に、先進国の資本や技術を取り入れて開発された大規模農園のことを指します。自給用ではなく、国際市場での販売を目的とした「商品作物」を生産することが最大の特徴です。
問12	答え 4 土地あたりの生産性が向上した	収穫面積が約9万ヘクタール前後でほとんど変わっていない（あるいは微減している）にもかかわらず、生産量が約2倍に増えているということは、同じ面積の土地からより多くの収穫が得られるようになったことを意味します。これは、品種改良や肥料の導入、灌漑施設の整備などの技術革新によって、土地あたりの「生産性」が高まったことを示しています。

- 問1 アフリカ州の資源に関する記述として、コンゴ民主共和国のコバルトや南アフリカ共和国のマンガンのように、産出地が限られており、先端技術に不可欠な資源を指す言葉を答えなさい。（2018年 埼玉県公立入試 類似）
1. ボーキサイト 2. レアメタル 3. 化石燃料 4. 鉄鉱石
- 問2 アフリカ大陸の北端や南端に分布する地中海性気候の地域では、伝統的な住居に「厚い壁」や「平らな屋根」という特徴が見られます。このような住居の工夫がなされている理由として、気候の特色に基づき正しく説明しているものはどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）
1. 夏に雨が少なく乾燥するため、強い日差しを遮り室温の上昇を抑えるために壁を厚くし、雨を流す必要がないため屋根を平らにしている。 2. 一年を通して高温多湿であるため、通気性を確保するために窓を大きく作り、雨を効率よく流すために屋根の傾斜を急にしている。 3. 常に強い風が吹き抜けるため、風の影響を受けにくい平らな屋根にし、砂嵐が室内に入るのを防ぐために壁を厚くしている。 4. わずかな降雨を効率よく集めるために屋根を平らにし、冬の厳しい寒さから身を守るために窓を小さくして壁を厚くしている。
- 問3 アフリカ大陸北東部に位置し、地中海に面した地域で興った古代文明では、太陽暦が作られました。この暦が作られた背景として、当時の地理的環境を踏まえた最も適切な理由を選びなさい。（2019年 福島県公立入試 類似）
1. ピラミッド建設に従事する労働者の交代時期を厳密に管理するため 2. 地中海対岸にあるヨーロッパ諸国との貿易時間を統一するため 3. 南北に流れるナイル川の定期的な増水時期を予測し、農耕に役立てるため 4. サハラ砂漠を横断する交易ルートにおいて、正確な方角を知るため
- 問4 エジプト文明を育んだナイル川は、古くから定期的な増水が発生することで知られています。ナイル川の上流から中流域における月別の流量を記録した統計において、8月から9月にかけて流量が急激に増加し、山なりの曲線を描く現象が見られますが、この理由として最も適切な説明はどれですか。（2017年 岐阜県公立入試 類似）
1. 下流域のエジプト周辺で冬季に雨季を迎え、河川に水が集中するため 2. 上流域での夏季の降水量が増加し、その水が下流へ流れ込むため 3. 地中海からの海水が逆流し、河口付近の流量を押し上げるため 4. 砂漠地帯の乾燥によって蒸発量が増え、一時的に流れが速くなるため
- 問5 アフリカ東部に位置するケニア共和国の貿易について、2022年の統計では「茶」が輸出総額の約18.8%を占め、次いで「切り花」や「野菜・果実」が上位に入っています。これら上位3品目だけで輸出総額の3割を超えるという特徴が見られますが、この国の産業について述べた文として正しいものはどれか、次の中から選びなさい。（2025年 宮城県公立入試 類似）
1. 豊富な埋蔵量を背景に、輸出総額のほとんどを原油や天然ガスなどの鉱産資源が占めている。 2. ギニア湾沿岸の気候を活かしたカカオの栽培が中心であり、輸出の大部分をカカオ豆が占めている。 3. 安価な労働力を背景とした工業化が急速に進み、現在は自動車や電子部品が輸出の主軸となっている。 4. 高原地帯の涼しい気候を活かした茶の栽培や、航空便を利用した切り花の輸出が盛んである。
- 問6 アフリカ大陸の多くの国々では、安全な飲み水を確保できる人の割合が低いことが大きな社会課題となっています。この状況がもたらす深刻な影響について述べたものとして、最も適切な説明はどれですか。（2021年 茨城県公立入試 類似）
1. 不衛生な水の利用により、下痢やコレラなどの感染症が広がりやすく、乳幼児の死亡率が高まる原因となる。 2. 水が不足することで、水力発電に頼りすぎる社会構造となり、工業化が極端に進展する要因となる。 3. 水汲み労働が不要になることで、子供たちが学校に通う時間が大幅に増え、識字率が急激に上昇する。 4. 生活用水の確保を優先するため、農作物の栽培が一切行われなくなり、すべての食料を輸入に頼るようになる。
- 問7 南アフリカ共和国の社会的な特徴について述べた文として、宗教的・歴史的な背景から判断して最も適切なものを、次のうちから選びなさい。（2020年 神奈川県公立入試 類似）
1. 伝統的な宗教を守り続けている人々が圧倒的に多く、キリスト教徒が占める割合は人口の5割を下回っている。 2. オランダやイギリスといったヨーロッパ諸国による植民地支配などの歴史的背景により、人口の過半数がキリスト教徒である。 3. インドからの移民が多く流入したため、キリスト教よりもヒンドウ教を信仰する層の方が人口比で上回っている。 4. アラブとの交易が盛んだった歴史から、北アフリカ諸国と同様にイスラム教徒が人口の大部分を占めている。
- 問8 特定の鉱産資源や作物などの単一の製品の輸出に大きく依存する経済構造を何というか、最も適切な名称を選びなさい。（2026年 宮崎県公立入試 類似）
1. アグリビジネス 2. モノカルチャー経済 3. 知識インフラ経済 4. 輸入代替経済
- 問9 オーストラリア大陸を中心としたオセアニア州について、世界の総人口に対する割合（約15.0%）と比較して、二酸化炭素の排出割合（約3.8%）が低くなっている背景や、この地域が直面している課題を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 秋田県公立入試 類似）
1. 広大な熱帯雨林を有しているため、域内の二酸化炭素をすべて吸収し排出量を相殺している。 2. 域内のすべての国が高度に工業化されており、最新の環境技術で排出を完全に抑制している。 3. 人口の大部分が乾燥地帯に居住しているため、エネルギー消費がほとんど発生しない構造になっている。 4. 自国の排出割合は低いものの、地球温暖化による海面上昇で領土の浸水被害を受けやすい島国が多い。
- 問10 北アフリカに位置するアルジェリアでは、都市の景観にイスラム風の様式とフランスの影響が共存しています。このような景観が成立した歴史的背景と、独立後の経済発展を支えた資源の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2021年 東京都公立入試 類似）
1. イギリスの植民地支配を受けた歴史があり、石炭や鉄鉱石を活用している。 2. フランスの植民地支配を受けた歴史があり、天然ガスや石油を活用している。 3. イタリアの植民地支配を受けた歴史があり、希少金属（レアメタル）を活用している。 4. スペインの植民地支配を受けた歴史があり、銅やリチウムを活用している。
- 問11 西アフリカのナイジェリア付近に位置する熱帯の湿潤な地域では、気候条件を活かした農業が行われています。この地域の農産物の生産統計において、米や小麦、トウモロコシの生産量が極めて少ない一方で、主食として広く栽培されている作物の組み合わせとして最も適切なものを次の中から選びなさい。（2024年 東京都公立入試 類似）
1. ジャガイモやライ麦 2. オリーブやぶどう 3. 小麦や大麦 4. タロイモやヤムイモ
- 問12 15世紀、ヨーロッパ諸国は香辛料などを求めてインドへの新航路開拓を進めました。ユーラシア大陸の南西に位置し、赤道を挟んで南北に広がる広大な大陸の南端を回るルートが探索されましたが、この大陸の名称とその南端にある岬の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2017年 茨城県公立入試 類似）
1. 南アメリカ大陸とドレーク海峡 2. アフリカ大陸とスエズ運河 3. 南アメリカ大陸とマゼラン海峡 4. アフリカ大陸と喜望峯

答え合わせ・解説

問1	答え 2 レアメタル	アフリカ大陸では、ナイジェリアや北アフリカ諸国で産出される原油などのエネルギー資源に加え、南部や中部を中心に先端工業に欠かせない希少な金属が多く産出されます。これらは産出国の経済を支える一方で、価格の変動が国の財政に大きな影響を与える要因にもなっています。
問2	答え 1 夏に雨が少なく乾燥するため、強い日差しを遮り室温の上昇を抑えるために壁を厚くし、雨を流す必要がないため屋根を平らにしている。	地中海性気候は、温帯の中でも「夏に乾燥し、冬に一定の降水がある」という非常に特徴的な気候区です。アフリカ大陸の北端（地中海沿岸）や南端に見られる伝統的な住居は、この気候に適応しています。強い日差しを遮断して室内の温度上昇を防ぐために壁を厚くし、窓を小さくする工夫がなされています。また、夏に雨がほとんど降らないため、日本の伝統的な住居のように雨を流すための傾斜をつける必要がなく、屋根が平らになっています。
問3	答え 3 南北に流れるナイル川の定期的な増水時期を予測し、農耕に役立てるため	古代エジプト文明は、毎年決まった時期に氾濫するナイル川がもたらす肥沃な土壌によって発展しました。農作物を安定して育てるためには、川の増水がいつ始まるかを正確に把握する必要がありますがありました。そのため、天体の動きを観察することで1年を365日とする太陽暦が考案され、実生活に活用されました。
問4	答え 2 上流域での夏季の降水量が増加し、その水が下流へ流れ込むため	ナイル川の源流は熱帯収束帯の影響を受けるアフリカの内陸部にあり、夏季に多くの降水があるサバナ気候などの地域を通過します。このため、夏季に増水した水が時間をかけて下流のエジプトへと到達し、定期的な洪水を引き起こしてきました。この洪水が上流から肥沃な土を運んだことが、古代エジプト文明の発展を支える要因となりました。
問5	答え 4 高原地帯の涼しい気候を活かした茶の栽培や、航空便を利用した切り花の輸出が盛んである。	ケニアは赤道直下に位置していますが、国土の多くが標高の高い高原地帯であるため、比較的涼しい気候を利用した茶の栽培が非常に盛んです。また、近年では輸送技術（航空貨物）の発達により、鮮度が重視される切り花や野菜・果実の輸出も拡大しており、これら特定の農産物が輸出の3割を超える大きな柱となっています。なお、原油の輸出に依存しているのはナイジェリアなどの特徴です。
問6	答え 1 不衛生な水の利用により、下痢やコレラなどの感染症が広がりやすく、乳幼児の死亡率が高まる原因となる。	安全な飲み水が得られない地域では、池や川の水をそのまま生活に使用せざるを得ません。これにより細菌やウイルスによる感染症が蔓延し、特に免疫力の弱い乳幼児の命が危険にさらされるという深刻な事態が生じています。また、遠くの井戸まで水を汲みに行く作業を子供が担うことが多いため、教育機会の喪失という側面からも貧困の連鎖を引き起こす背景となっています。
問7	答え 2 オランダやイギリスといったヨーロッパ諸国による植民地支配などの歴史的背景により、人口の過半数がキリスト教徒である。	南アフリカ共和国の宗教構成は、プロテスタント（36.6%）やカトリック（7.1%）などを合わせると、キリスト教徒が人口の約8割に達します。これは大航海時代以降のオランダやイギリスによる入植、および宣教師による活動が強く影響した結果です。アフリカ全土で見ると、北部はイスラム教、南部はキリスト教の傾向が強いという地理的特徴を理解しておくことが重要です。
問8	答え 2 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存する経済構造をモノカルチャー経済と呼びます。国際的な資源価格の変動によって、国の経済全体や1人あたりGDPの推移が大きく影響を受ける特徴があります。
問9	答え 4 自国の排出割合は低いものの、地球温暖化による海面上昇で領土の浸水被害を受けやすい島国が多い。	二酸化炭素の排出割合が人口割合に比して低いという事実は、その地域が地球全体の温暖化に対して与えている影響が相対的に小さいことを示唆しています。しかし、オセアニア州にはツバルなどの標高が低い島嶼国が点在しており、他国が排出する温室効果ガスを原因とした地球温暖化・海面上昇によって、居住地が失われるなどの深刻な影響を真っ先に受ける立場にあります。
問10	答え 2 フランスの植民地支配を受けた歴史があり、天然ガスや石油を活用している。	アルジェリアは19世紀から1962年の独立までフランスの植民地であったため、建築や言語においてフランスの影響を強く受けています。それ以前からのイスラム文化と融合した独特の景観はこの歴史を反映したものです。経済面では、独立後にエネルギー資源の国有化を進め、豊富な天然ガスや石油を主な輸出品とすることで、国営企業を主軸とした経済成長を目指しました。
問11	答え 4 タロイモやヤムイモ	ナイジェリアなど西アフリカのギニア湾沿岸部は、高温多湿な熱帯雨林気候やサバナ気候が広がっています。こうした地域では、アジアで盛んな稲作や乾燥に強い小麦などの栽培よりも、高温多湿な環境に適したヤムイモやタロイモなどの芋類、およびバナナなどの栽培が伝統的に盛んであり、これらが住民の貴重な炭水化物源（主食）となっています。
問12	答え 4 アフリカ大陸と喜望峰	大航海時代において、ポルトガルなどのヨーロッパ諸国はイスラム勢力が支配する陸路を避け、海路でのインド到達を目指しました。この際、アフリカ大陸の西岸を南下し、大陸南端の喜望峰を通過してインド洋へ出る航路がヴァスコ・ダ・ガマらによって確立されました。アフリカ大陸は世界地図の中央付近、赤道を挟んで南北に広がる特徴的な形状をしています。

問1 アフリカ北部のリビアでは、輸出額全体のうち原油が約8割、液化天然ガスが約5%を占めています。また、国際的な原油価格の推移と、リビアの1人あたりGDP（国内総生産）の推移を比較すると、原油価格が上昇する時期に1人あたりGDPも大きく増加し、原油価格が下落する時期には1人あたりGDPも減少するという相関が見られます。この説明から読み取れるリビアの経済動向として、最も適切なものを1つ選びなさい。

（2026年 宮崎県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. リビアの1人あたりGDPは、国際的な原油価格の変動から大きな影響を受けて推移している。 | 2. リビアの1人あたりGDPは原油価格にかかわらず毎年一定であり、極めて安定した経済構造となっている。 | 3. リビアは原油の輸出量が世界一であるため、自国の判断で国際的な原油価格を自由に決定している。 | 4. リビアでは原油以外の工業製品が輸出の大部分を占めているため、原油価格の変動による影響は限定的である。 |
|--|--|--|---|

問2 アフリカ州は、世界の二酸化炭素排出量に占める割合が約3.4%と極めて低い統計結果となっています。このような統計上の特色が表れる主な背景として、適切な説明はどれですか。

（2020年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|---|---|--|
| 1. 広大な熱帯雨林が二酸化炭素をすべて吸収し、排出量を相殺しているため | 2. 州内の全域で太陽光発電などの再生可能エネルギーへの転換が完了しているため | 3. 環境保護のために、州全体で自動車の使用や工場建設を法律で禁止しているため | 4. 他の州と比較して工業化の進展が遅れており、化石燃料の消費量が少ないため |
|--------------------------------------|---|---|--|

問3 アフリカのナイジェリアなどでは、鉱産資源などの特定製品の輸出に国全体の経済が大きく依存しています。このように、輸出総額の大部分を特定の製品が占める経済や貿易の構造を何と呼びますか。

（2025年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|---------------|--------------|---------|
| 1. 輸入代替産業 | 2. ブランテーション農業 | 3. モノカルチャー経済 | 4. 加工貿易 |
|-----------|---------------|--------------|---------|

問4 かつてアフリカ州の多くの地域は、ヨーロッパ諸国などの本国から移住した人々が統治したり、他国の強力な支配下に置かれたりしていました。このような、他国の支配下にある地域のことを何と呼びますか。

（2024年 岡山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 保護国 | 2. 独立国 | 3. 植民地 | 4. 自治領 |
|--------|--------|--------|--------|

問5 世界各地で産出される鉱産資源のうち、リチウムやコバルトなどに代表される「レアメタル」の地理的な特徴と、産業における役割について述べた説明として、最も適切なものを選びなさい。

（2025年 栃木県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 石炭や石油と同じ「化石燃料」の一種であり、主に火力発電の燃料として利用されることで、世界のエネルギー供給の主軸を担っている。 | 2. 地球上のあらゆる地域に均等に埋蔵されており、安価で容易に採掘できるため、建築資材として大量に消費されている。 | 3. 鉄やアルミニウムと同じ「主要金属（ベースメタル）」に分類され、主に大型の船舶や橋梁を造るための主原料として利用される。 | 4. 産出地が特定の国や地域に偏っているという特徴があり、スマートフォンや電気自動車などの先端産業を支える重要な資源となっている。 |
|---|---|--|---|

問6 南アフリカ共和国の産業や地理的な特徴について述べた次の記述のうち、誤っているものはどれですか。

（2019年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 金や鉄鉱石、レアメタルなどの鉱産資源が豊富で、これらを利用した工業が発達している。 | 2. かつてアパルトヘイトと呼ばれる人種隔離政策が行われていたが、現在は廃止されている。 | 3. アフリカ大陸の南端に位置しており、古くから航路の要所とされた喜望峰がある。 | 4. ギニア湾沿岸の国々と同じように、カカオやコーヒーのプランテーション農業が経済の柱となっている。 |
|--|--|--|--|

問7 アフリカ大陸の北部などで見られる、山脈や河川といった地形に関わらず、緯線や経線を利用して定規で引いたように真っ直ぐに定められた国境を何と呼びますか。

（2022年 山形県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------|---------------|----------|---------------|
| 1. 民族の分布による国境 | 2. 言語圏に基づいた国境 | 3. 自然的国境 | 4. 経緯線を利用した国境 |
|---------------|---------------|----------|---------------|

問8 アフリカ大陸の多くの国々に見られる、緯線や経線を利用して直線的に引かれた国境線について、このような境界が形成された歴史的背景として最も適切なものはどれですか。

（2015年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 国際連合の主導により、将来的なアフリカ連合の結成を見据えて全土を等間隔の区画に整理したため。 | 2. かつて支配していたヨーロッパ諸国が、現地の民族分布を無視して人工的に境界を定めたため。 | 3. アフリカの諸国が独立する際、国境紛争を防ぐためにあえて無人の砂漠地帯を直線で区切ったため。 | 4. 広大な平原や砂漠が続く地域では、山脈や河川などの自然の障壁为国境にすることが物理的に不可能だったため。 |
|---|--|--|--|

問9 アフリカ大陸において、巨大なサハラ砂漠の南縁に接している、わずかに木や草が生えた半乾燥地域の名称を何といいますか。

（2017年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|---------|---------|
| 1. パンパ | 2. サヘル | 3. ステップ | 4. サバンナ |
|--------|--------|---------|---------|

問10 アフリカ州の社会的な特徴について述べた次の説明のうち、内容が誤っているものを一つ選びなさい。

（2020年 沖縄県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 近年では、先進国などの支援や投資を受け、携帯電話の普及とともにICT（情報通信技術）産業が急速に成長している地域がある。 | 2. かつての植民地支配の影響により、現在でも多くの国境線が緯線や経線を利用した直線的な形状になっている。 | 3. 特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼り、国際価格の変動に経済が左右されやすいモノカルチャー経済の克服が課題となっている。 | 4. サハラ砂漠とその北部の地域においては、イスラム教を信仰する人々が非常に少ないのが特徴である。 |
|---|---|---|---|

問11 アフリカ東部のケニアでは、経済発展に伴い日本向けの輸出品目にも変化が見られます。2004年に約2億5,000万本であった日本向けのバラの輸出量が、2011年には約19億8,000万本に達したという統計がある場合、この期間における日本向けのバラの輸出量の推移について述べた文として、正しいものはどれですか。

（2015年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 生産過剰により、2004年に比べて2011年の輸出量は減少した | 2. 2004年から2011年にかけて、輸出量が約2倍に増加した | 3. 2004年から2011年にかけて、輸出量が約8倍に急増した | 4. 他国との競争により、2011年にかけて輸出量は横ばいで推移した |
|------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|

問12 ケニアやエチオピアなどの東アフリカ高地で見られる、特定の農産物を大規模に生産し、主に先進国などへ販売することを目的とした農業の性質を何と呼びますか。

（2022年 三重県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 商品作物の栽培 | 2. オアシス農業 | 3. 自給用作物の栽培 | 4. 地中海式農業 |
|------------|-----------|-------------|-----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 リビアの1人あたりGDPは、国際的な原油価格の変動から大きな影響を受けて推移している。	リビアでは輸出構成割合の8割以上を原油が占めているため、国際的な原油価格の変動が国の収入や1人あたりGDPに直接大きな影響を与えます。原油価格の上昇時には1人あたりGDPが増加し、下落時には減少する動向が読み取れます。
問2	答え 4 他の州と比較して工業化の進展が遅れており、化石燃料の消費量が少ないため	二酸化炭素の排出量は、その地域の産業構造やエネルギー消費量と密接に関係しています。アフリカ州では、依然として特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼るモノカルチャー経済の傾向が強く、製造業などの大規模な工業化が世界的に見て遅れているため、統計上の排出割合が低く抑えられています。
問3	答え 3 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源の生産と輸出に極度に依存する経済構造をモノカルチャー経済と呼びます。国際価格の動向に左右されやすい特徴があります。
問4	答え 3 植民地	本国から離れた土地に移住し、そこを自国の領土として政治的・経済的に支配する地域を植民地と呼びます。アフリカ州では19世紀後半以降、ヨーロッパ諸国によって国境が人為的に引き直され、多くの地域が植民地化されました。1960年の「アフリカの年」をきっかけに多くの国が独立しましたが、現在も言語や産業構造に当時の影響が強く残っています。
問5	答え 4 産出地が特定の国や地域に偏っているという特徴があり、スマートフォンや電気自動車などの先端産業を支える重要な資源となっている。	レアメタルは、その希少性に加えて、産出地が中国やアフリカ諸国、南米などの特定の国に集中しているという地理的偏りがあります。そのため、産出国の輸出規制や情勢不安が、高度な技術を要するハイテク産業に大きな影響を及ぼす「資源リスク」を抱えています。鉄鉱石のような主原料ではなく、製品の性能を向上させるために少量添加されるなど、先端技術の鍵を握る存在です。
問6	答え 4 ギニア湾沿岸の国々と同じように、カカオやコーヒーのプランテーション農業が経済の柱となっている。	南アフリカ共和国は、アフリカ州の中でも特に工業化が進んだ国の一つです。金、ダイヤモンド、鉄鉱石、そして先端技術産業に不可欠なレアメタルなどの豊富な鉱産資源を輸出の柱としています。一方で、カカオの生産が盛んなのはコートジボワールやガーナなどの西アフリカ（ギニア湾沿岸）の国々であり、南アフリカ共和国の主要な産業構造とは異なります。
問7	答え 4 経緯線を利用した国境	エジプトやリビアなどの国々が接する地域では、地形などの自然環境を無視して、緯度や経度という数学的な基準をもとに直線的な境界線が引かれています。これに対して、山脈や河川、湖などを利用して定められた国境は「自然的国境」と呼ばれます。アフリカで見られる直線的な国境の多くは、かつての植民地支配の影響を強く受けています。
問8	答え 2 かつて支配していたヨーロッパ諸国が、現地の民族分布を無視して人工的に境界を定めたため。	19世紀後半から、アフリカはヨーロッパ諸国による激しい植民地獲得競争の舞台となりました。ベルリン会議などを通じて、列強諸国は現地の言語・宗教・民族の居住範囲を考慮せず、地図上で緯線や経線を用いるなどして人為的に自らの勢力圏を決定しました。この際に引かれた境界線が、第二次世界大戦後の独立時にもそのまま国境として引き継がれたため、現在も多くの直線的な国境が残っています。
問9	答え 2 サヘル	アフリカ大陸北部に広がるサハラ砂漠の南側に位置するこの地域は、アラビア語で「縁（ふち）」を意味する言葉に由来しています。砂漠と熱帯雨林の中間に位置する移行地帯ですが、近年は環境の変化が激しくなっています。
問10	答え 4 サハラ砂漠とその北部の地域においては、イスラム教を信仰する人々が非常に少ないのが特徴である。	北アフリカおよびサハラ砂漠周辺は、イスラム教徒が非常に多い地域として知られています。記述にある「イスラム教徒が非常に少ない」という説明は、実際の地理的・文化的特徴とは正反対の内容です。他の選択肢にある、植民地時代の名残である直線的な国境線や、特定の産品に依存するモノカルチャー経済などは、アフリカが抱える歴史的・経済的な実態を正しく説明しています。
問11	答え 3 2004年から2011年にかけて、輸出量が約8倍に急増した	ケニアは赤道直下の高地に位置しており、一年を通じて気温が安定しているため、バラなどの花卉（かき）栽培に適しています。提供された統計数値を比較すると、2011年の輸出量（198万×1千万個）は2004年の輸出量（25万×1千万個）に対して約7.92倍となっており、短期間で「約8倍」という劇的な増加を遂げていることが読み取れます。
問12	答え 1 商品作物の栽培	自分たちが消費することを目的とした「自給用作物」の栽培に対し、茶や切り花、コーヒーのように、市場での販売や輸出を目的として栽培される作物を「商品作物（輸出用作物）」と呼びます。東アフリカの高地農業は、航空便などの輸送インフラと結びつき、世界市場をターゲットにした近代的な経営が行われている点が大きな特徴です。

- 問1 世界の諸地域に関する統計において、世界の総人口に占める割合が約15.0%である一方、二酸化炭素の排出割合が世界の約3.8%にとどまっている地域があります。オーストラリア大陸とその周辺の島々によって構成されるこの州の名称として正しいものを選択してください。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. オセアニア州 2. 北アメリカ州 3. アフリカ州 4. 南アメリカ州
-
- 問2 アフリカ大陸北部の地中海沿岸に位置するアルジェリアの都市景観と、その国の産業の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。なお、この地域には標高3000mを超えるアトラス山脈が連なっています。 (2021年 東京都公立入試 類似)
1. ヨーロッパの文化のみが色濃く残る都市景観をもち、古くから時計などの精密機械工業が世界的に知られている。 2. 伝統的なイスラム風の旧市街とフランスの影響を受けた建築物が混在し、天然ガスや石油の輸出が経済を支えている。 3. キリスト教文化を基盤とした古い街並みが広がり、金やダイヤモンドなどの鉱物資源の産出が経済の中心である。 4. アンデス山脈のふもとに位置し、標高の高い塩湖から採掘されるリチウムの輸出が経済の柱となっている。
-
- 問3 日本とナイジェリアの貿易において、日本がナイジェリアから輸入している主な品目として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 化学肥料や農薬 2. 精密機器や電子部品 3. 天然ガスや石油製品 4. 小麦や大豆などの穀物
-
- 問4 アフリカ大陸南部に位置する南アフリカ共和国の宗教構成に関する統計において、プロテスタントが36.6%、カトリックが7.1%、その他のキリスト教諸派が36.0%を占めている状況があります。これらの数値を踏まえ、この国で信仰している人が人口の過半数を超えている宗教として最も適切なものを、次のうちから選びなさい。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
1. 仏教 2. ヒンドゥー教 3. イスラム教 4. キリスト教
-
- 問5 アフリカ大陸の最南端に位置し、海上交通の要衝として発展した国の歴史的背景について述べた文として、正しいものはどれか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 1917年の革命により君主制が倒れ、その後は一貫して社会主義による経済運営が続けている。 2. 19世紀前半にイギリスの植民地となり、1961年に独立した後は英語を公用語の一つとして用いている。 3. ポルターと呼ばれる大規模な干拓事業を行い、19世紀にはその技術が背景にヨーロッパの強国となった。 4. 1776年に独立を宣言し、広大な国土を活かした農業と先端技術産業で世界経済をリードしている。
-
- 問6 東アフリカのケニア周辺では、低緯度の赤道付近であるにもかかわらず、熱帯特有の高温多湿な環境とは異なる農業経営が行われています。この地域で涼しい気候を好む作物の栽培が可能な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 三重県公立入試 類似)
1. 内陸部の広大な盆地により、夜間の放射冷却が非常に強く働くため 2. サハラ砂漠から吹き付ける乾燥した貿易風により、地表の熱が奪われやすいため 3. 大規模な地殻変動によって形成された高原地帯に位置し、標高の影響で気温が低いため 4. 沿岸部を流れる強力な寒流の影響を受け、一年を通じて冷涼な風が吹き込むため
-
- 問7 アフリカ大陸南端に位置するケープタウンでは、一月の気温が約二十度と最も高く、七月の気温が約十二度と最も低くなります。また、降水量は六月から八月に月間八十ミリメートル以上に達しますが、一月前後は二十ミリメートル以下と非常に少なくなります。このような気候が形成される背景や理由として正しい説明はどれですか。 (2015年 山口県公立入試 類似)
1. 南半球の低緯度帯に位置し、一年中強い日差しを浴びることで上昇気流が発生し、毎日スコールが降るため。 2. 高い山脈に季節風が遮られることで、一月前後には山を越えた乾燥した風が吹き下ろすフーン現象が起きるため。 3. 寒流であるベンゲラ海流の影響を一年中強く受けることで、気温が上がらず降水量が極端に少なくなるため。 4. 南半球の中緯度帯に位置し、夏は亜熱帯高圧帯の影響で乾燥し、冬は偏西風の影響で雨が降るため。
-
- 問8 アフリカ大陸周辺を網羅した世界地図において、緯度0度の「赤道」と経度0度の「本初子午線」が交差する地点は、地理的にどのような場所に位置していますか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)
1. アフリカ大陸南側の喜望峰付近 2. アフリカ大陸西側のギニア湾付近 3. アフリカ大陸東側のインド洋付近 4. アフリカ大陸北側の地中海付近
-
- 問9 アフリカ大陸の地形的特徴とその影響について述べた次の文のうち、内容が正しいものはどれですか。 (2016年 大阪府公立入試 類似)
1. 大陸の北西部に連なるアトラス山脈は、環太平洋造山帯の一部であり、現在も激しい火山活動が続いている。 2. 大陸の北東部を流れるナイル川は、世界最大の流域面積を誇り、その周囲には広大な熱帯雨林が広がっている。 3. 大陸の北西部に位置するアトラス山脈は、アフリカ最高峰のキリマンジャロを含み、一年中雪が残る高山気候となっている。 4. 大陸の北東部を流れるナイル川は、乾燥地帯を貫く外來河川であり、古くから流域の農業や人々の生活を支えてきた。
-
- 問10 かつてアフリカ州の多くの地域は、ヨーロッパ諸国などの本国から移住した人々が統治したり、他国の強力な支配下に置かれたりしていました。このような、他国の支配下にある地域のことを何と呼びますか。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
1. 保護国 2. 自治領 3. 独立国 4. 植民地
-
- 問11 1960年に多くの国が独立を果たし「独立の年」と呼ばれた出来事に関連が深く、エチオピアが位置している大陸の歴史的・地理的背景について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 大陸全体が乾燥帯に属しており、エチオピアは世界最大の砂漠の中心に位置している。 2. 古くから東南アジア諸国連合（ASEAN）を結成し、経済統合を進めてきた国々が構成されている。 3. アンデス山脈が南北に走り、エチオピアはその山脈のふもとに位置している。 4. かつて多くの地域がヨーロッパ諸国の植民地となっていたが、エチオピアは独立を維持した歴史を持つ。
-
- 問12 オーストラリア大陸を中心としたオセアニア州について、世界の総人口に対する割合（約15.0%）と比較して、二酸化炭素の排出割合（約3.8%）が低くなっている背景や、この地域が直面している課題を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 域内のすべての国が高度に工業化されており、最新の環境技術で排出を完全に抑制している。 2. 人口の大部分が乾燥地帯に居住しているため、エネルギー消費がほとんど発生しない構造になっている。 3. 広大な熱帯雨林を有しているため、域内の二酸化炭素をすべて吸収し排出量を相殺している。 4. 自国の排出割合は低いものの、地球温暖化による海面上昇で領土の浸水被害を受けやすい島国が多い。
-
- 問13 世界の各州における人口と経済規模の関係について、人口が10億人を超える高い水準にありながら、州全体の国内総生産（GDP）が10兆ドルを大幅に下回り、他の州と比較して経済規模が著しく低い状況にある州はどこですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
1. オセアニア州 2. ヨーロッパ州 3. アフリカ州 4. アジア州

答え合わせ・解説

問1	答え 1 オセアニア州	世界の総人口に対して15.0%という人口を抱えながら、二酸化炭素の排出量が3.8%と比較的低い数値を示しているのは、提供された統計資料に基づくオセアニア州の特徴です。この州はオーストラリア大陸を中心とした多くの島々から成り立っており、広大な土地や海域を持ちつつも、工業化の進展度合いや人口分布のバランスによってこのような統計的特徴が現れます。
問2	答え 2 伝統的なイスラム風の旧市街とフランスの影響を受けた建築物が混在し、天然ガスや石油の輸出が経済を支えている。	北アフリカのアルジェリアは、かつてフランスの植民地であった歴史から、都市部では伝統的なイスラム文化に基づく旧市街と、フランス統治時代に築かれた西洋的な街並みの両方を見ることができます。また、サハラ砂漠などで採掘される豊富な天然ガスや石油といったエネルギー資源を、国営企業が中心となって管理・輸出することで国家の経済を維持しています。選択肢にある「リチウム」は南米のボリビア、「時計」はスイスのジュネーブなどの特徴です。
問3	答え 3 天然ガスや石油製品	ナイジェリアはアフリカ州最大の人口を抱え、原油や天然ガスなどのエネルギー資源が豊富な国です。日本との貿易においては、日本から自動車などの工業製品が輸出される一方で、ナイジェリアからは液化天然ガス（LNG）などのエネルギー資源が主に輸入されています。
問4	答え 4 キリスト教	統計に示されたプロテスタント、カトリック、その他の諸派を合計すると、人口の約8割がキリスト教を信仰していることとなります。アフリカ大陸では北部にイスラム教徒が多い一方、南アフリカ共和国を含む南部や中部では、かつてのヨーロッパ諸国による植民地支配や布教活動の影響から、キリスト教が広く普及しているのが特徴です。
問5	答え 2 19世紀前半にイギリスの植民地となり、1961年に独立した後は英語を公用語の一つとして用いている。	南アフリカ共和国は、大西洋とインド洋を結ぶ海上交通の重要な拠点であったことから、古くから列強の関心の的となりました。19世紀にはイギリスの植民地となり、長年の支配を経て1961年に独立を達成しました。かつての植民地支配の影響により、現在も英語が公用語の一つとなっており、この言語的利点を活かして外国企業の積極的な誘致を行うなど、アフリカ経済を牽引する役割を担っています。
問6	答え 3 大規模な地殻変動によって形成された高原地帯に位置し、標高の影響で気温が低い	アフリカ東部には、プレートの広がる境界である大地溝帯（グレート・リフト・バレー）に沿って標高の高い高原や山地が広がっています。一般に標高が100メートル上がるごとに気温は約0.6度下がるため、標高2,000メートル以上の高地では、赤道直下であっても日本の春や秋のような冷涼な気候となります。この高度による気温の低下が、熱帯にありながら温帯に近い作物の栽培を可能にしています。
問7	答え 4 南半球の中緯度帯に位置し、夏は亜熱帯高圧帯の影響で乾燥し、冬は偏西風の影響で雨が降るため。	ケープタウンで見られる「夏に乾燥し、冬に雨が降る」という地中海性気候のメカニズムを問う問題です。夏季には亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）に覆われるため乾燥し、冬季には偏西風の通り道となることで温帯低気圧の影響を受けやすくなり、降水がもたらされます。一月が夏、七月が冬となるのは、南半球に位置していることによる季節の逆転現象です。
問8	答え 2 アフリカ大陸西側のギニア湾付近	緯度0度の基準である赤道と、経度0度の基準である本初子午線的位置関係を把握する問題です。赤道はアフリカ大陸のほぼ中央、東部のケニアなどを通ります。一方、本初子午線はロンドンから南下し、アフリカ大陸西部のアルジェリアなどを通ります。この二つの線が交わるのは、アフリカ大陸西側に位置するギニア湾の沖合です。
問9	答え 4 大陸の北東部を流れるナイル川は、乾燥地帯を貫く外来河川であり、古くから流域の農業や人々の生活を支えてきた。	ナイル川は、上流の湿潤地帯から砂漠などの乾燥地帯を通り抜けて地中海へ注ぐ「外来河川」です。世界最長の河川として知られ、定期的な増水が肥沃な土壌を運ぶことで古代文明や農業の発展に大きく寄与しました。アトラス山脈はアフリカ北西部にあります。最高峰のキリマンジャロは東部のアフリカ大地溝帯付近に位置する独立峰です。また、流域面積が世界最大で熱帯雨林が広がるのは南アメリカのアマゾン川であり、アトラス山脈はアルプス・ヒマラヤ造山帯の一部です。
問10	答え 4 植民地	本国から離れた土地に移住し、そこを自国の領土として政治的・経済的に支配する地域を植民地と呼びます。アフリカ州では19世紀後半以降、ヨーロッパ諸国によって国境が人為的に引き直され、多くの地域が植民地化されました。1960年の「アフリカの年」をきっかけに多くの国が独立しましたが、現在も言語や産業構造に当時の影響が残っています。
問11	答え 4 かつて多くの地域がヨーロッパ諸国の植民地となっていたが、エチオピアは独立を維持した歴史を持つ。	アフリカ大陸のほとんどの地域は、19世紀末から20世紀にかけてヨーロッパ諸国の植民地となりましたが、エチオピアは厳しい抵抗により独立を維持した数少ない国の一つです。1960年には17カ国が独立して「アフリカの年」と呼ばれましたが、エチオピアはその際も独立国家として周辺国の模範となりました。
問12	答え 4 自国の排出割合は低いものの、地球温暖化による海面上昇で領土の浸水被害を受けやすい島国が多い。	二酸化炭素の排出割合が人口割合に比して低いという事実は、その地域が地球全体の温暖化に対して与えている影響が相対的に小さいことを示唆しています。しかし、オセアニア州にはツバルなどの標高が低い島嶼国が点在しており、他国が排出する温室効果ガスを原因とした地球温暖化・海面上昇によって、居住地が失われるなどの深刻な影響を真っ先に受ける立場にあります。
問13	答え 3 アフリカ州	世界の人口分布において、アジア州に次いで人口が多いのがアフリカ州であり、その数は10億人を超えています。しかし、かつての植民地支配の影響や、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼るモノカルチャー経済の構造などが要因となり、経済発展の指標となる国内総生産（GDP）は、人口規模に対して非常に低い水準に留まっているのが現状です。